

海と人をつなぐ 持続可能な海づくりプロジェクト

活動地域  福岡県



ダイバーによる海底ごみ回収の様子

課題

海ごみや脱炭素といった海洋課題は地球規模で問題となっているが、福岡に住む人々にとって水中世界の様子は極めて想像しづらく、環境への意識が高まりにくい。

目標

博多湾近海において、水中環境に関する情報を蓄積するとともに、藻場の再生や海ごみ削減に向けた取組みと啓発の場を増やすことで、環境活動を主体的に行う人々を増やす。



今後の
展望

生物多様性、貧酸素、富栄養化、脱炭素、底質悪化、海洋ごみ、藻場づくり等をわかりやすく関連性をもって社会に伝えていく。行政、漁業者、大学機関等と密な連携をとり、貴重なデータ源としても機能していく。

ひろげる助成

1年目

実践

活動内容と成果

- 水中生物及び海底ごみの調査・観測・撮影を行い、情報を記録するとともにWEBを活用した発信を行った
- 「海のゆりかご」と呼ばれるアマモ場（藻場）を増やすため、生息に適した水域の調査や、アマモ苗の植付け等を行った。結果として、これまでアマモの群生地ではなかったエリアに約350㎡の藻場を確認した
- 市民向けの体験型活動を合計10回、授業や講演を合計38回実施し、延べ約2,140人が参加した
- 多様な主体と協働した活動を行い、福岡市周辺の行政機関や、漁業者、研究機関等との連携が深まった



市民とともに行ったアマモ場づくり活動の様子

環境への意識が高まった参加者 90 %

新たな連携先 7件

今年度計画の達成度 90 %

目標達成度 40 %

苦勞した点と工夫した点

苦勞した点

海況（波や透視度）によって中止や延期を余儀なくされるため、スケジュールの調整に苦勞した。

工夫した点

難しい内容を様々な世代に伝わるようデザインし、継続的な活動を行い続ける場作りをした。

〒819-0044

福岡県福岡市西区生松台

3丁目19番5号

電話：092-407-6970

E-mail：uminogakko@fun-fukuoka.or.jp

HP：www.fun-fukuoka.or.jp

